

Kcカール

『熟成ケラチンカール 基本プロセス』

“アペティート研究会提供”

Kcカールとは・・・。

ケラチンをたっぷり配合したコスメ系のカーリング剤

(ケラチン+シス・チオ・サルファイトのハイブリット)



■ K Cカール N

ぶるんとしたリッチで弾力のあるカール

■ K Cカール S

しなやかなハリ・コシのふんわりカール

① プレシャンプー (毛髪診断)

② カット&前処理 (ホッパー0+)

損傷部、やハリ、コシのほしい部分にホッパーカールをハケで塗布し良く揉み込む。

③ KCカール塗布

③基本はKCカールSを使用してください。

※塗布量は**全体使用量の約半分**を髪全体に塗布！！

④ 熟成タイム

熟成処理 **ラップ**をして**7～8分自然放置**。

☆新生部と中間～毛先の条件を整えます。

熟成とは・・・。

新生部に薬液を浸透させると同時に、ケラチンをしっかり馴染ませ、かかりにくい部分のプレ軟化も併わせ、髪の条件を整えます
※KCカールはコスメ系で、ゆっくり反応します。(熟成が※カラーのリタッチや縮毛矯正の軟化と同じように考えてく

⑤ ワインディング

⑥ KCカール残量塗布

⑥基本はKCカールNを使用してください。

※太いロッドの場合、ロッド裏側もしっかり塗布し、薬剤のムラが無いよう注意してください。

⑦ 放置タイム

放置タイム **7～8分自然放置**。

⑧ テストカール (カールチェック)

⑨ 中間水洗

⑩ クリープ化

放置タイム **5分自然放置**。

⑪ 中間酸リンス

Aローションを原液のまま77リッターで全体塗布。

⑫ 2液処理 (KCカール2液使用)

放置タイム **7分+7分の2度づけ**。

⑬ ロッドアウト

⑭ 毛先処理

Aクリームを毛先中心に軽く揉み込んでください。

⑮ プレーンリンス、仕上げ

